

令和5年度 博多市民センター運営審議会

◆日 時 令和5年10月4日（水）11時～12時

◆場 所 博多市民センター（4階）第1・第2会議室

《 次 第 》

1. 開会

2. 館長あいさつ

3. 委員・職員紹介

4. 議事

（1）協議・報告事項

議題1 令和4年度 市民センターの利用状況について

議題2 市民センター運営方針について

議題3 令和4年度及び令和5年度指定管理者事業について

（2）その他

5. 閉会

《 目 次 》

1. 議題1 令和4年度 市民センターの利用状況について (P2~P3)

2. 議題2 市民センター運営方針について (P4)

3. 議題3 令和4年度及び令和5年度指定管理者事業について (P5~P25)

議題Ⅰ 市民センターの利用状況

◆ 施設別利用状況

施設	年度 開館日数	令和4年度		令和3年度		令和2年度	
		345日		265日		302日	
		件数	人数	件数	人数	件数	人数
ホー ル		298	39,547	222	25,443	84	11,426
視 聴 覚 室		413	10,034	316	6,457	270	5,064
音 楽 室		523	5,611	380	3,874	344	3,080
実 習 室		357	4,197	278	2,910	211	2,009
第 1 会 議 室		363	9,526	274	6,560	269	5,544
第 2 会 議 室		417	8,654	269	5,189	278	4,561
第 3 会 議 室		457	3,183	317	2,290	245	1,329
第 4 会 議 室		427	3,436	344	2,648	283	2,093
第 1 和 室		284	1,514	186	867	157	647
第 2 和 室		243	988	176	771	118	391
合 計		3,782	86,690	2,762	57,009	2,259	36,144

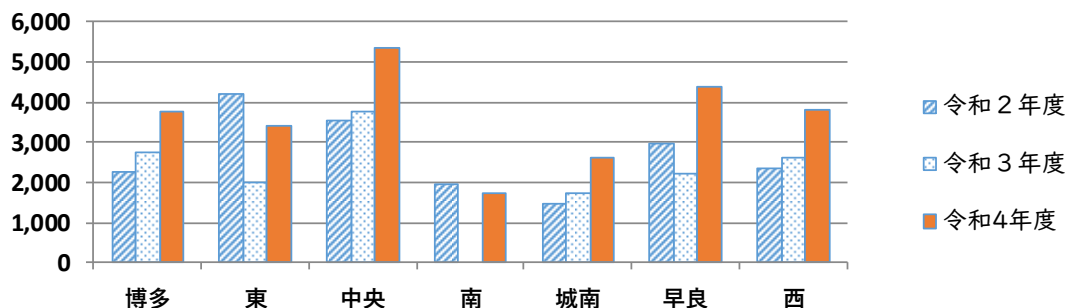
◆ 他市民センターとの利用状況比較

※ 東：R3年6月～10月 R4年2月～3月ワクチン接種会場となっているため利用制限あり／

早良：R3年6月～R4年2月 ホール改修中

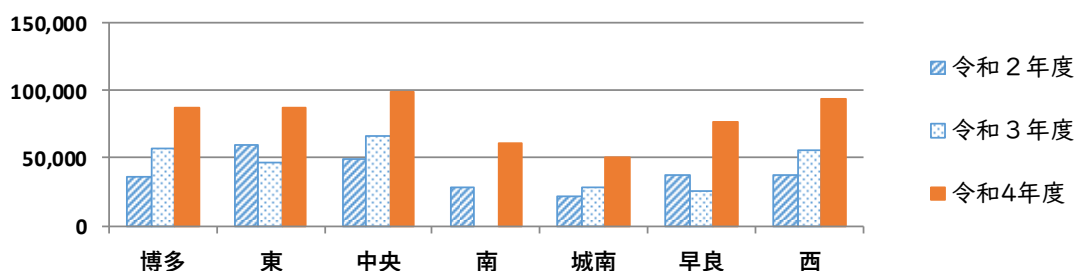
【利用件数(件)】

年度 \ センター	博多	東	中央	南	城南	早良	西
令和2年度	2,259	4,197	3,535	1,950	1,445	2,962	2,330
令和3年度	2,762	1,986	3,757	改修	1,745	2,205	2,612
令和4年度	3,782	3,395	5,327	1,736	2,623	4,390	3,817



【利用人数(人)】

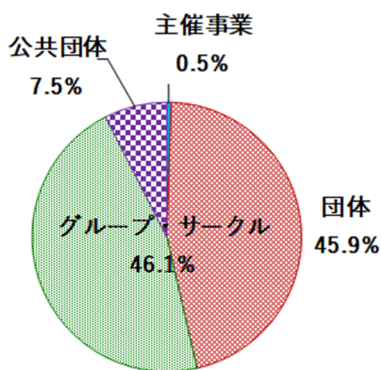
年度 \ センター	博多	東	中央	南	城南	早良	西
令和2年度	36,144	59,646	48,982	27,961	21,338	37,965	37,839
令和3年度	57,009	46,866	66,011	改修	28,162	25,810	55,630
令和4年度	86,690	87,046	98,962	61,620	50,331	76,215	93,676



◆ 利用区分別利用状況

利用区分	令和4年度		令和3年度		令和2年度	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数
主催事業	20	1,155	29	1,168	34	787
団体	1,735	55,755	1,214	35,618	1,032	22,863
グループ・サークル	1,743	18,589	1,338	14,649	1,120	10,221
公共団体	284	11,191	181	5,574	73	2,273
合計	3,782	86,690	2,762	57,009	2,259	36,144

《令和4年度》

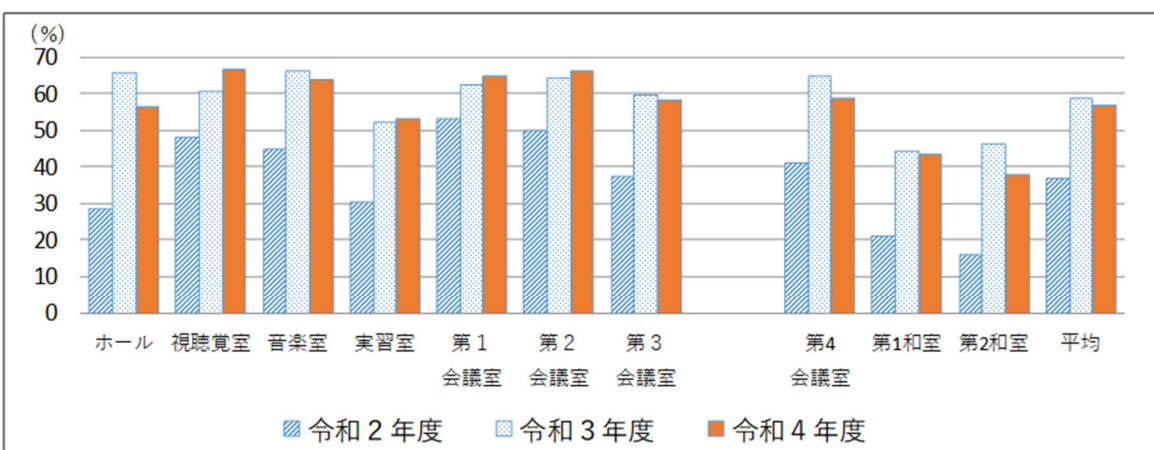


※ 利用区分

- 主催事業
・市民センター主催事業
- 団体
・社会教育関係団体、地域団体、企業団体、政治団体、宗教団体、法人団体、労働組合など
- グループ・サークル
・演劇舞台などの趣味、華道等の生活技術グループ、同好会、愛好会などの社会教育関係グループ、または職場等のサークルなど
- 公共団体
・主催事業を除く、本市の利用や国・県の利用

◆ 施設別利用率 (%)

年度	ホール	視聴覚室	音楽室	実習室	第1会議室	第2会議室	第3会議室	第4会議室	第1和室	第2和室	平均
令和2年度	28.6	47.9	45.0	30.4	53.0	50.1	37.4	41.2	21.1	16.2	37.1
令和3年度	66.0	60.6	66.3	52.1	62.6	64.3	59.7	64.9	44.3	46.3	58.7
令和4年度	56.5	66.5	63.8	53.3	64.7	66.1	58.2	59.0	43.4	37.9	56.9



※ 利用率：①利用回数 ÷ ②利用可能回数

① 利用回数：1日の利用区分を午前、午後、夜間の3回とし、利用の形態から利用回数を算出

② 利用可能回数：1日の利用区分(3回)×開館日数

議題2

福岡市立市民センター運営方針について

近年の少子・高齢化や国際化・情報化の進展による社会の急激な変化に伴い、さまざまな社会課題が生じており、価値観や行動の多様化も急速に進んでいます。これらに対応するためにも、学習の重要性はますます高まっています。

このような状況の中、市民一人ひとりが生涯にわたって生きがいを持ち、充実した生活を営むことができる社会の実現のためには、これまでの経験や知識を活かしながら人々がともに学び合う学習機会や、学ぶ人が学習している自覚を持ち、その成果を実感することで次の学習への意欲につながるような体験、学習成果の還元による地域コミュニティのさらなる活性化などが求められます。

これらを踏まえ、市民センターにおいては、市民一人ひとりが豊かで充実した人生を送るうえで、生涯にわたる「学び」が重要であることをしっかりと認識し、「学びの楽しさ」を実感できるよう、利用者の立場に立った生涯学習を支援する事業や、人権教育・啓発に関する事業を実施するとともに、学習機会の情報を発信するなど、今後とも市民から親しまれる施設運営に努めてまいります。

1 講座、講演会、研修会等の開催に関する事業

市民が生涯にわたって行う自主的な学習活動を推進・支援するとともに、市民一人ひとりが社会の一員として、地域の中で主体的に学び、その成果をコミュニティや新たなまちづくりに活かすことができるよう、多様な機関・団体等とも連携しながら、事業の充実に取り組みます。

また、人権講座や人権の集い等の事業実施にあたっては、区においても積極的に関わりながら、しっかりと取り組みます。

2 音楽、演劇、美術その他芸術の発表会等の開催及びその奨励に関する事業

優れた文化芸術を身近に感じ、地域における文化・芸術の振興を図るとともに、指定管理者が持つ民間企業の知識と経験を活用し、文化芸術の奨励に繋がる企画事業を推進します。

3 施設の管理運営の充実

市と指定管理者が連携を図りながら、サービスの向上に努め、利用者に親しまれる施設を目指すとともに、適切な施設の維持管理を行うなど、安心・安全な管理運営を行います。

議題3

令和4年度指定管理者事業

(1) 文化振興事業

イベント名	内 容	実施時期
懐かしの名画鑑賞会 (映画上映会)	<p>懐かしの名画鑑賞会は、高齢者と若い世代の方々が同じ作品を楽しむ空間を創ることも目的としており、博多市民センター内で実施したアンケートにて人気のあった懐かしの名作の中でも、若い世代からも興味を持っていただける作品を選定しました。また、平和や人権、介護福祉をテーマとした作品も加え、2本立て上映で実施しました。</p> <p>●懐かしの名画鑑賞会（映画上映会） 「スタンド・バイ・ミー」 「ぼけますから、よろしくお願ひします。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象 : 中学生以上 ・入場料 : 無料 ・開催場所: 博多市民センターホール ・所要時間: [1部] 1時間30分 [2部] 1時間45分 ・来場者数: 1部59名、2部129名(定員:各回250名) <p>[成果と課題] 昨年よりも多くの方々にイベント情報をお届けするため、早めの広報作業の開始とチラシの配布先を増やしました。当日は、1部は59名(予約受付61名)、2部は129名(予約受付147名)と、予約受付数・来場者数ともに昨年・一昨年に比べ多くのお客様にご参加いただきましたが、若い世代の参加が少なかったことが次回の課題となりました。</p>	令和4年 6月12日(日)
おたのしみ劇場 「ハンゼルとグレーテル」 〈演劇上演1回目〉	<p>演劇の中でも様々なジャンルを博多市民センターでご覧いただき、地域の方々の演劇に対する興味関心をより深めていただくため、1回目は『人形劇』、2回目は日本語と英語を織り交ぜたセリフの掛け合いで行う『バイリンガルシアター』を実施いたしました。</p> <p>〈1回目〉</p> <p>●おたのしみ劇場「ハンゼルとグレーテル」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出演者: 劇団バンブー(劇団バクグループ) ・対象 : 赤ちゃんから大人まで ・入場料 : 無料 ・開催場所: 博多市民センターホール ・所要時間: [1部] 1時間 [2部] 1時間 ・来場者数: 1部225名、2部227名(定員:各回250名) <p>[成果と課題] 1部は225名(予約受付274名)、2部は227名(予約受付258名)のお客様にご参加いただき、博多市民センターでの人形劇の実績が少ないせいも、予約申込は受付開始2週間ほどで定員に達しキャンセル待ち予約となりました。人形の顔のリアルさに少し怖がっていたお子様もいたようですが、あまり観る機会のない人形劇に多くの方からご満足いただき、着ぐるみ人形劇だったことが、コロナ感染症対策にもなると安心の声もありました。</p>	<p>〈1回目〉 令和4年 8月21日(日)</p> <p>〈2回目〉 令和5年 2月19日(日)</p>

	<p><2回目></p> <p>●おたのしみ劇場「ちゅうもんのおおいB&B」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出演者：劇団バナナ ・対象：赤ちゃんから大人まで ・入場料：無料 ・開催場所：博多市民センターホール ・所要時間：[1部] 1時間 [2部] 1時間 <p>●来場者数：1部 195名、2部 194名（定員：各回 200名）</p> <p>[ワークショップ]</p> <p>事前にワークショップ「みんなでつくろう!ものがたりの世界」も令和5年1月9日(月・祝)に開催し、演劇公演本番に向け、実際に使用する舞台セットをワークショップ参加者の子どもたちと一緒に制作しました。1部で「森の中」をテーマに、2部でオオカミの「お腹の中」をテーマに制作し、各回定員の15名の子ども達が参加をしてくれました。</p> <p>[成果と課題]</p> <p>1部は195名(予約受付224名)、2部は194名(予約受付225名)のお客様にご参加いただき、これまでに上演実績のない日本語と英語を織り交ぜたセリフの掛け合いによる『バイリンガルシアター』は、子どもでも内容が理解できるよう分かりやすく工夫された作品だったため、子どもから大人まで楽しく観劇していただきました。また、1月に開催したワークショップで子どもたちと制作した美術セットが、完成版となって作品の中でお披露目され、作品に携わった子どもたちはとても嬉しそうでした。</p> <p>ワークショップもですが、作品の中には踊ったり風船を使ったりお客様に協力いただく演出もあり、お客様も一緒にみんなで創り上げた演劇公演となりました。</p> <p>2部ではYouTubeにてライブ配信も行い、視聴回数は188回でした。また、3月13日～3月27日の2週間で行ったアーカイブ配信の視聴回数は715回でした。</p>	
文化祭事業	<p>まつりはかた実行委員会(博多区企画振興課)と共催で「秋のステージはかた」として開催し、博多区内で活動を行う団体に発表の場を提供しました。また、体験しながら楽しんでいただけるワークショップも実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象：どなたでも ・入場料：無料 ・開催場所：博多市民センターホール・各会議室 ・所要時間：6時間 ・来場者数：1544名 <p>[成果と課題]</p> <p>今年度の文化祭は、まつりはかた実行委員会(博多区企画振興課)と共催で「秋のステージはかた」での開催となりました。博多市民センターからはゲストとして、毎年出演いただいている東福岡高等学校・東福岡自彊館中学校吹奏楽部と、普段から博多市民センターホールを利用されているフカノ楽器店の先生に声を掛け、ステージ発表を行っていただきました。「秋のステージはかた」では応募団体20組による発表も大変盛り上がり、最後を飾ったまつり博多実行委員会ゲストのゴスペルアンサンブルによる発表時には、客席は満席状態でした。</p> <p>今後はたくさんの来場者を各会議室へのワークショップへ足を運んでいただけるような企画にもできればと思います。</p>	令和4年 11月12日(土)

<p>おたのしみ劇場 「SING ネクストステージ」 (映画上映会)</p>	<p>子どもがメインの映画上映会ではなく、大人まで幅広い世代の方々に楽しんでいただくことを目的とし、上映時期に合った作品を選定し上映会を実施しました。</p> <p>●おたのしみ劇場「SING ネクストステージ」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象 : 子どもから大人まで ・入場料 : 無料 ・開催場所 : 博多市民センターホール ・所要時間 : [1部] 1時間50分 [2部] 1時間50分 ・来場者数 : 1部 226名、2部 47名 (定員 : 各回 250名) <p>[成果と課題]</p> <p>1部は 226名(予約受付 289名)、2部は 47名(予約受付 76名)のお客様がご来場されました。元々は午前中に1部を上映予定でしたが、新型コロナウイルスの影響により延期となっていたコンサート事業を午前中に開催することとなったため、午後からの上映に変更となりました。夕方から上映となった2部は、アンケートに「時間が遅い」といった意見もあり、都合の合わないお客様が多かったようでした。ただ、作品自体は子どもから大人まで楽しめるミュージカルコメディアニメでとても人気が高く、アンケートでも良い評価をいただきました。</p>	<p>令和4年 12月18日(日)</p>
<p>おたのしみ劇場 「タンゴ三姉妹+ ~みんなのコンサート~」</p>	<p>主催事業では『親子』が対象となるイベントが多いですが、普段あまり音楽に接する機会の少ない方々にも音楽に触れていただき、誰もが気兼ねなく参加することのできるような、みんなのためのコンサート実施を企画しました。</p> <p>●おたのしみ劇場「タンゴ三姉妹+ ~みんなのコンサート~」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出演者 : タンゴ三姉妹+ ・対象 : 0才から大人まで ・入場料 : 無料 ・開催場所 : 博多市民センターホール ・所要時間 : 1時間 ・来場者数 : 217名 (定員 : 250名) <p>[ワークショップ]</p> <p>コンサートで使用するバンドネオンという楽器を子どもたちに知ってもらうため、9月17(土)にワークショップを開催しました。当日は子ども7名、大人1名(予約受付11名)が参加され、バンドネオン博士手作りのバンドネオンを弾いたり、クイズに答えながら本物のバンドネオンを間近でみて触れて音を聴いてもらう等、見る機会の少ないバンドネオンという楽器について楽しく学んでいただきました。後半の『じゃばら体操』では、ダンサーさんにレクチャーいただきながらみんなで『じゃばら体操』を踊りました。また、ワークショップ参加者の中から、コンサート当日に舞台上で一緒にコンサートを盛り上げてくれる仲間を募集し、数名が参加を希望してくれました。</p> <p>[成果と課題]</p> <p>9月は台風により延期、12月は新型コロナウイルスの影響により延期となったため、何度もご予約いただけたお客様へ変更の電話を行い、1月にやっと実施することができました。1月開催も、直前にピアニストが体調不良で辞退されるハプニングは起こりましたが、代理の方を見つけ曲も調整する等、出演者の迅速な対応により、無事コンサートを開催できました。</p> <p>当日は、217名(予約受付 284名)のお客様がご来場くださり、直前にピアニストが変更になったとは思えない息の合った素晴らしい演奏と、「+(プラス)」のバンドネオン博士、ワークショップにご参加いただけたゲストの子ども達も加</p>	<p>令和5年 1月28日(土)</p>

	<p>わった演出で、会場全体がひとつとなったコンサートとなりました。</p> <p>延期続きによりお客様にはご迷惑をおかけしてしまいましたが、アンケートには「丁寧な対応だった」と感謝の言葉を書いてくださっているお客様もいました。非常時こそ、より丁寧な対応を行うことを、今後も続けていきたいと思ます</p>	
生涯学習の場の提供	<p>博多区の博多座創業以来、歌舞伎公演中に絶妙の間で役者に声をかける大向う。博多座公認の大向うの会「飛梅会」の足立憲彦会長を講師に、6月博多座大歌舞伎を前にその魅力と見所を解説してもらいました。</p> <p>パンフレットの提供など博多座の協力もあり、キャンセル待ちが出る人気で、高齢者を中心として参加者に大変好評でした。</p> <p>●博多座六月大歌舞伎 見所解説</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象 : 歌舞伎に興味のある人 ・入場料 : 無料 ・開催場所 : 視聴覚室 ・所要時間 : 2時間 ・来場者数 : 56名 <p>[成果と課題]</p> <p>北九州市や筑紫野市からなど福岡市外からの参加者も多く、高齢者を中心に歌舞伎ファンが集まって、ふだんは聞けない歌舞伎の世界の詳細な解説に聞き入っていました。アンケートでは、ほぼ全員から感謝の言葉が並びました。講師は豊富な図表を盛りこんだ資料も準備し、プロジェクターも駆使して歌舞伎界独特の用語など基礎から解説し、ただ演目を見ているだけでは気づけない難しい演目についても「目からウロコが落ちる」知っているると得する鑑賞法を伝授しました。</p>	令和4年 5月21日(土)
子育て世代の方たちの交流	<p>小学生とその保護者らを対象に、読売新聞の記者経験者らを講師に招いて親子で一緒にオリジナルな新聞を作ってもらった講座を開催しました。前年までの夏休み開催をやめ、文化祭と同じ日に開催しました。丁寧な指導の講座で好評でしたが、寒い季節で「こどもが発熱したため」などの理由で、キャンセルも相次ぎました。</p> <p>●おやこ新聞教室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象 : 小学3～6年生とその保護者 ・入場料 : 無料 ・開催場所 : 視聴覚室 ・所要時間 : 2時間 ・来場者数 : 8名、講師3名 <p>[成果と課題]</p> <p>机をつないだテーブルに新聞製作用の模造紙を広げ、新聞の切り貼りをしながら児童らの選んだテーマで新聞を作りました。見出しの付け方などをわかりやすく説明し、テーマを決めたり、切り抜く記事を探したりといった作業は楽しく、「2時間があったという間だった」などの感謝の言葉が聞かれました。アンケートの集計結果では、4組の親子が「懇切丁寧な教え方で、親子で共同作業ができました」などと高評価でした。次回は開催時期を夏休みに戻すべきと考えています。</p>	令和4年 11月12日(土)

生涯学習の場の提供	<p>博多座では毎年二月に若手俳優を中心に「花形歌舞伎」が開かれます。令和5年2月の演目は「三代目猿之助四十八撰の内 新・三国志関羽篇」。大向うの会「飛梅会」の足立憲彦会長は、すべてが見所であるような演目について、筋書きではなく、あえて歌舞伎界の歴史と流行を踏まえた新しい挑戦的な歌舞伎について解説していただきました。</p> <p>定員きっかり満員の申し込みがあり、1人もキャンセルが出ない超人気の講座となりました。</p> <p>●博多座二月花形歌舞伎 直前解説 團十郎襲名も語る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象 : 歌舞伎に興味のある人 ・入場料 : 無料 ・開催場所: 視聴覚室 ・所要時間: 2時間 ・来場者数: 70名 <p>[成果と課題]</p> <p>古典歌舞伎はさまざまな日本の歴史についての素養がないと十分には理解できない、気づけないことが多い世界です。花形歌舞伎はそつではなく、若手俳優が若い世代にもわかりやすい内容で演じることが多いです。主演を務めた三代目猿之助が、これまで先代から続けてきたスーパー歌舞伎の流れを受けた本格歌舞伎公演を行いました。宙乗りや本当の水が流れる大滝での立ち回りなど豪華けんらんだが、講座では先代の取り組みなど歌舞伎界の奥深い話をいんだんに紹介し、こうした現代的な歌舞伎の持つ意味や楽しさについても理解できるように解説しました。今秋にも博多座で襲名披露公演が予定される團十郎の現在地についても解説しました。</p>	令和5年 1月28日(土)
-----------	--	------------------

(2) 指定管理者企画事業

イベント名	内 容	実施時期
万華鏡作り	<p>ものづくりの楽しさを子ども達に伝える組立てワークショップです。工作が初めての子どもでも簡単にものづくりを楽しむことができるプログラムになっており、限られた資源を大切に使うといった持続可能性を体感的に学ぶ機会の創出を目的として実施しました。</p> <p>●指定管理者企画事業 「万華鏡作り in博多市民センター」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象 : 地域の小学生 ・材料費 : 1,000円(税込) ・開催場所: 実習室 ・所要時間: 2時間 ・参加者数: 16名(保護者7名) <p>[成果と課題]</p> <p>アンケートの集計結果では、参加者全員が「楽しかった」と回答し、「説明が分かりやすくてよかった」という意見が多かったです。モノづくりに興味がある子どもが多いと感じたので、工作系のワークショップは今後も企画していきます。</p>	令和4年 6月12日(日)
STEAM 教育体験講座	<p>近年の教育現場でも浸透してきたSTEAM教育の一環として「STEAM 教育体験講座」を通して、ものづくりの楽しさを子ども達に伝える組立てワークショップです。ロボット工作キットを使用し、動く仕組みをSTEAMの各要素と照らし合わせて解説することで地域の子どもの可能性を広げる目的として実施しました。</p> <p>●指定管理者企画事業 「STEAM 教育体験講座」</p>	令和4年 8月6日(土) 8月7日(日)

	<ul style="list-style-type: none"> ・対象 : 地域の小学生 ・材料費 : 1,800~4,400 円 (税込) ・開催場所 : 実習室・第 2 会議室 ・所要時間 : 1 時間~2 時間程度 ・参加者数 : 子ども 47 名 (保護者 40 名) <p style="text-align: right;"> メガホッパー 12 名 (保護者 12 名) ロボビット 10 名 (保護者 8 名) スペースロボ 7 14 名 (保護者 10 名) フォロ 11 名 (保護者 10 名) </p> <p>[成果と課題] 工具を初めて使う子ども達が多い印象でしたが、アンケートの集計結果では参加者全員が「楽しかった」と回答しました。工作以外にもプログラミングやドローンを使ったワークショップを希望する子どもや保護者が多かったので、来年度ではロボット工作以外の工作系ワークショップを実施していきます。</p>	
わくワークワークショップ	<p>ソーシャルインクルージョン時代を背景に、小さなお子さまから工作好きな大人まで、工作キットでの木工制作を通して交流をしていただくことを目的として実施しました。博多区にある作業所「わくワーク館」に出張講師を依頼しました。</p> <p>●指定管理者企画事業 「わくワークワークショップ」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象 : 地域の小学生~大人 ・材料費 : 500~700 円 (税込) ・開催場所 : 第 2 会議室 ・所要時間 : 1 時間 ・参加者数 : 21 名 (大人 8 名) <p>[成果と課題] 夏休みの宿題として親子で参加している組がほとんどでした。簡単な工程で完成できるようになっているので、子ども 1 人で制作している姿が多くみられました。アンケートからも高い評価をいただきました。</p>	令和 4 年 8 月 25 日 (木)
プリンターカバー作り	<p>新しいことを学びたい人が生き生きと挑戦できる場の提供を目的として実施しました。工具を使ったことがない人でも、気軽に参加でき、10 月に実施する寄せ植えワークショップとセットで楽しめる内容になっています。</p> <p>●指定管理者企画事業 「プリンターカバー作り」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象 : 地域の大人 ・材料費 : 2,200 円 (税込) ・開催場所 : 実習室 ・所要時間 : 2 時間 ・参加者数 : 3 名 <p>[成果と課題] 定員 12 名でしたが、なかなか申込が伸びず 3 名での実施となりました。当日は少人数開催のため、講師と参加者 1 対 1 の時間を設けることができ、満足度の高いワークショップとなりました。ただ、広報に関しては見直して、次回以降につなげていきます。</p>	令和 4 年 9 月 24 日 (土)
季節の寄せ植えワークショップ	<p>地域の方が心を豊かにし、日々の生活の価値を高めるきっかけとして実施しました。草花などの植物と関わることで五感を刺激し、身体的にも精神的にも様々な効果をもたらします。福岡市の一人一花運動の一環として取り組みました。</p> <p>●指定管理者企画事業 「季節の寄せ植えワークショップ」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象 : 地域の大人 	令和 4 年 10 月 1 日 (土)

	<ul style="list-style-type: none"> •材料費 : 2,500 円 (税込) •開催場所 : 実習室 •所要時間 : 2 時間 •参加者数 : 8 名 <p>[成果と課題] 園芸初心者の方も数名いましたが、講師の分かりやすい説明により、参加者にご満足いただける結果となりました。ただ、参加者の男性から「参加者の男性率が低いのが残念」という意見がありましたので、次回実施する際は広報に工夫をしていきます。</p>	
花育キッズ	<p>花を教材に生命や個性について子どもたちに考えてもらう活動である花育の一環として実施しました。歳時に合わせ、旬の花々を使用することで四季を肌で感じ、豊かな感受性を育みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●指定管理者企画事業 「ハロウィンの花育キッズ」 <ul style="list-style-type: none"> •対象 : 地域の小学生 •材料費 : 1,500 円 (税込) •開催場所 : 実習室 •所要時間 : 2 時間 •参加者数 : 13 名 (保護者 6 名) ●指定管理者企画事業 「春の花育キッズ」 <ul style="list-style-type: none"> •対象 : 地域の 5 歳～小学生 •材料費 : 1,500 円 (税込) •開催場所 : 実習室 •所要時間 : 2 時間 •参加者数 : 19 名 (保護者 9 名) <p>[成果と課題] 10/9 はハロウィンをテーマにフラワーアレンジメントを、2/26 は春をテーマに花束作りを実施しました。子ども達の「この花初めて見たー！」という感想や保護者と協力して作品を作っている姿に、花・みどりを通して特別な時間を過ごしていただけたかと思えます。アンケートでは保護者から「また参加させたい」という意見が多く、植物を使用しながら教育にもつながるワークショップは人気が高いことを感じ、来年度も続けていきたいと思えます。</p>	<p>令和 4 年 10 月 9 日 (日) 令和 5 年 2 月 26 日 (日)</p>

<p>バリスタ直伝！コーヒー教室</p>	<p>コーヒーを通じた多文化理解の場を創出することを目的として実施しました。コーヒーの淹れ方や季節に合わせた楽しみ方を学ぶと同時に、コーヒーについて触れる・学ぶ・知る機会を提供します。また、シリーズ化を図ることで参加者間のコミュニケーションの醸成を図ります。</p> <p>●指定管理者企画事業 「バリスタ直伝！コーヒー教室～HOT コーヒー編～」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象：地域の大人 ・材料費：1,500円（税込） ・開催場所：実習室 ・所要時間：2時間 ・参加者数：10名 <p>●指定管理者企画事業 「バリスタ直伝！コーヒー教室～クリスマス編～」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象：地域の大人 ・材料費：1,500円（税込） ・開催場所：実習室 ・所要時間：2時間 ・参加者数：11名 <p>[成果と課題] 10/22はHOT コーヒー、12/4はクリスマスをテーマとしました。10月にデモンストレーション形式で実施した際に参加者から「実際にコーヒーを淹れたい」という声をいただいたので、12月では実践形式にして開催しました。参加者同士でコミュニケーションを取られている姿が多くあり、とても良い雰囲気ワークショップを開催させることが出来ました。来年も続けてシリーズ化し、リピーターを増やしていきます。</p>	<p>令和4年 10月22日（土） 12月4日（日）</p>
<p>クリスマスリース作り</p>	<p>一人一花運動の一環として、花とみどりに触れる機会の提供を目的とし実施しました。福岡市緑のまちづくり協会の緑のコーディネーターに講師の依頼をし、長持ちするプリザーブドフラワーを使用したリースを作りました。</p> <p>●指定管理者企画事業「クリスマスリース作り」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象：地域の小学生～大人 ・材料費：1,500円（税込） ・開催場所：実習室 ・所要時間：2時間 ・参加者数：12名（子ども2名） <p>[成果と課題] 昨年に引き続きリース作りを実施しました。長く楽しめるようにプリザーブドフラワーを用い、参加者からは高い満足度をいただきました。子どもから大人まで対象としたワークショップだったので、1人1人の個性溢れる作品が印象的でした。また参加者同士でコミュニケーションを取られている姿が多く、とても良いお時間をお過ごしいただけたかと思えます。</p>	<p>令和4年 11月27日（日）</p>

(3) 自主事業

<p>生涯学習の場の提供</p>	<p>東京で活躍し、現在は福岡市在住の写真家・長野博文さんがスマホカメラで本格的な写真を撮るコツを伝授しました。座学の後、博多区内で撮影をしながら写真の腕を磨いてもらいました。</p> <p>●自主事業「シニアにお勧め『スマホカメラで本格的写真を撮る』in博多」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象：シニアの方 	<p>令和4年 6月～11月 (全6回)</p>
------------------	---	----------------------------------

	<ul style="list-style-type: none"> ・参加費 : 1,500 円 (税込) ・開催場所 : 視聴覚室 ・所要時間 : 1 時間 30 分 ・参加者数 : 4 名 <p>[成果と課題]</p> <p>川口春奈さんら若手女優やアイドルの清潔感あふれる写真集を何冊も手がけるなど東京で活躍した写真家の長野博文さんが、故郷福岡に U ターンしたので講師を依頼しました。</p> <p>どんどん高性能になっているスマホカメラで一眼レフカメラに負けない写真の撮り方を指導をお願いしました。受講生は、次の講座日までに提出する宿題としてスマホカメラで撮影した写真を LINE 機能を使って講師に提出します。講師は提出作品をすべて見て、ビフォー・アフターの形でより見映えする作品にスマホカメラに搭載されている機能だけを使って修整してくれます。講座当日はこのビフォー・アフターの作品例を、持ち込んだモニターの大きな画面に映し出して説明したり、また、はがき大の印画紙にカメラ店でのプリントよりも印象的に印刷してプレゼントしたりで大好評でした。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響で、受講を申し込みながら参加を見送った方もおり、受講生を増やすことが来季の課題です。また、開催時期を「6月からではなく年度初めから開講してほしい」という要望を受け、2023年度からは4月に開講するようにします。</p>	
生涯学習の場の提供	<p>前半は東京帝国大学の設立に尽力した儒者・古賀勤一郎にスポットをあて、設立までの様子を紹介しました。後半では、講師の祖父が日露戦争の時代に九州帝国大学の前身開設にかかわった様子などを昭和にかけての様々なエピソードを交えて紹介しました。</p> <p>●自主事業 「東大ができる前、九大ができた後」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象 : どなたでも ・参加費 : 1,500 円 (税込) ・開催場所 : 視聴覚室 ・所要時間 : 1 時間 30 分 ・参加者数 : 6 名 <p>[成果と課題]</p> <p>幕末維新については、薩長を中心に倒幕側の志士に注目が集まりがちだが、幕府側で対外交渉の実務を担った武士たちは実に優秀でした。このことを東大の前身である蕃書調所を創設した儒者古賀謹一郎にスポットを当てて解説しました。さらに、日露戦争の時代に九大の前身の医科大学に東京の一高からはせ参じた講師の祖父らの様子を祖父の日記をもとに間接するというユニークな内容の講座で、「ほかでは学べない」と高い評価を得ました。</p> <p>講師には他にも著書があり、もっと続けてもらいたいという要望が多かったため、2023年度は水戸藩にスポットを当てる講座を開設します。</p>	令和4年 6月～11月 (全6回)

生涯学習の場の提供	<p>博多の地を基点に近郊の関連史跡を巡って日本の歴史を学びました。第1弾は初回到座学を行った後、「承天寺（博多区）や「筥崎宮（東区）」などを訪問しました。</p> <p>8月に第2弾をスタート。初回到座学を行った後、エリアを広げ、中央区の鳥飼は八幡宮などを探訪しました。</p> <p>10月からは、博多湾から直線的に内陸部を進むと古代の日本を代表する政庁大宰府につながるという視点から、初回の座学のあと西鉄駅を起点に大宰府をくまなく散策し、古代ロマンあふれる講座となりました。</p> <p>●自主事業 「博多から日本の歴史を考える」Ⅰ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象 : どなたでも ・参加費 : 1,500円(税込) ・開催場所 : 第2会議室、博多区の承天寺など ・所要時間 : 1時間30分 ・参加者数 : 9名 <p>●自主事業 「博多から日本の歴史を考える」Ⅱ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象 : どなたでも ・参加費 : 1,500円(税込) ・開催場所 : 第2会議室、博多区の東長寺など ・所要時間 : 1時間30分 ・参加者数 : 8名 <p>●自主事業 「博多まち歩き 番外編」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象 : どなたでも ・参加費 : 1,500円(税込) ・開催場所 : 第2会議室、都府楼前駅、太宰府駅など起点 ・所要時間 : 1時間30分 ・参加者数 : 9名 <p>[成果と課題]</p> <p>大陸からの玄関口だった博多エリアは古代、日本の歴史をスタートさせた地域と言えます。現在の博多区だけでなく、福岡市内各地から糸島半島、大宰府政庁などまで視野を広げると博多の持つ重要性がよくわかります。</p> <p>そこで、前年に続く「まち歩き」講座として、福岡市内と太宰府市内の歴史コースを安全な地下鉄や西鉄の駅を現地集合、現地解散の起点として、各回90分のコースを歩きました。参加者が多く、移動しながらの講座でも講師の声が聞き取りやすいように、ポータブルマイクを購入。また、記録、記憶に残すために、全4回の各講座が終わるたびに「博多市民センター通信」特別版を作成して受講生に配りました。</p> <p>反省点としては、現地を案内する90分間では、講師が伝えたい歴史の奥行きを十分に伝えることは困難で、2023年は「まち歩き」ではなく、市民センターでの座学をたっぴり行うことと決定しました。</p>	<p>令和4年 第1弾6月～7月 (全4回)</p> <p>第2弾8月～9月 (全4回)</p> <p>第3弾10月～11月 (全4回)</p>
朗読講演	朗読公演で「聴く楽しさ」を、朗読ワークショップで「実践する楽しさ」を参加者に体験していただくことを目的とし実施しました。朗読は心を豊かに、身体を健康にし、想	令和5年 3月12日(日)

像力を高めます。老若男女問わず幅広い世代に受け入れられる朗読をギタリストの奏でる音色と合わせることで感動を届けました。

●朗読公演「朗読とギターで奏でる物語」

- ・対象 : 地域の子ども～大人
- ・入場料 : 大人・2,500 円 (税込) / 前売り 2,000 円 (税込)

小学生・600 円 (税込) / 前売り 500 円 (税込)

- ・開催場所 : ホール
- ・所要時間 : 2 時間
- ・参加者数 : 83 名 (小学生 4 名)

●ワークショップ「小島香奈子の朗読ワークショップ」

- ・対象 : 地域の子ども～大人
- ・参加費 : 2,500 円 (税込) / 前売り 2,000 円 (税込)
- ・開催場所 : ホール
- ・所要時間 : 2 時間
- ・参加者数 : 12 名

[成果と課題]

今回博多市民センター初となる、センター主催の有料ホールイベントの実施となりました。これまでのセンター主催の「無料イベント」というイメージが強く集客に苦戦しましたが、新聞掲載やバス車内広告など幅広く広報ができました。ただ、満足のいく参加者数ではないので、反省点は見直して次回にいかしていきます。アンケートでは、「朗読とギターと光の演出がとても良かった」という声を多くいただき、楽しい時間をお過ごしいただけました。

令和5年度指定管理者事業

(1) 講座、講演会、研修会等

イベント名	内 容	実施時期
人権講演会	<p>現在は、多種多様な性的志向、恋愛の志向、性自認が多く知られてきていますが、まだまだ知らない人が多いと思われます。</p> <p>LGBTQ+についてもっと多くの人に詳しく知ってもらい、理解を深めてもらえるよう講演会をおこないました。</p> <p>●令和5年度 「博多区人権を考えるつどい」 LGBTQ+をしていますか？ ～誰もが自分らしく生きられる社会へ～</p> <p>講師：小野アンリ <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所：博多市民センター・ホール ・対象：どなたでも ・入場料：無料 ・所要時間：1時間30分 ・来場者数：169名 </p> <p>[成果と課題] アンケートの集計結果では、人尊協等の校区団体が多く参加いただきました。身近に感じられない方もいると思いますが、認知度の向上につながったと思います。更には詳しく知ってもらい 理解度を深めてもらえるような講演・研修等の機会が増えていけばと思います。</p>	令和5年 7月27日(木)
人権講座	<p>現代社会は、スマートフォンの普及などデジタル機器の進展もあり、身近なところで誰にでも人権侵害の問題がおきかねない状況が生まれています。ただ、その環境の変化については知らないことが多いです。そこで、現代社会のさまざまな側面について、その分野に詳しい4人の講師に講演していただきます。</p> <p>●令和5年度 博多区人権講座 「人権のこと、どのくらい知っとーと？」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象：博多区民 ・参加費：無料 ・開催場所：第1会議室・第2会議室 ・所要時間：1時間30分 ・定員：100名/各回 ・備考：会場先着順・手話通訳付き <p>・開催日：11月1日(水) 講師：古野陽一 テーマ：「デジタル社会の子どもの人権～大人としてやるべきこと～」</p> <p>・開催日：11月8日(水) 講師：朴康秀 テーマ：「ハイトスピーチとは何か～多文化共生社会の実現に向けて～」</p> <p>・開催日：11月9日(木) 講師：倉富史枝 テーマ：「アンコンシャス・バイアスを乗り越えるために」</p> <p>・開催日：11月23日(木) 講師：南里英治 テーマ：「障害がある人もない人も誰もが住みやすい町とするために」</p>	令和5年 11月1日(水)、 8日(水)、 9日(木)、 23日(木)

<p>生涯学習講座</p>	<p>済生会福岡総合病院（福岡市中央区）と連携して、同病院の医師、管理栄養士、リハビリスタッフ、看護師らを講師に、2023年度に計3回、「楽しく学んで健康増進 医療健康講座」を開催します。第1回の6月22日は「生活習慣病について、栄養について、二重課題トレーニング」では、「話しながら歩く」といった二つの課題に注意を向け、同時に進行する能力について、転倒防止にも役立つトレーニングを紹介しました。</p> <p>第2回の脳卒中では、脱水が気になる時期に注意したい脳梗塞を含め、脳神経内科医師が解説します。</p> <p>第3回も誰にでも怒りかねない心臓の病気について、医師が話し、AEDを安心して使う方法も教わります。</p> <p>●健康増進 「医療健康講座」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所：博多市民センター・視聴覚室 ・対象：どなたでも ・入場料：無料 ・所要時間：1時間30分 ・来場者数：21名 <p>[成果と課題]</p> <p>参加者は大木町や久留米市などからも含む市内外からの21人。テーマは「生活習慣病・栄養・二重課題トレーニング」。プロジェクターの画像と同内容の紙資料（カラー印刷、15分）を配布しました。理学療法士のリハビリスタッフはホール舞台用の平台4枚を2段重ねにした簡易ステージの上に椅子を置いて、二つの課題を同時にこなすミニゲームを実際に行い、参加者も椅子にすわったまま参加できるトレーニングを指導し、大変好評でした。医師、管理栄養士も健康維持に必要な医療、栄養の情報を難しくなりすぎないように工夫して伝えており、「楽しく学んで健康増進」のキャッチフレーズ通りの内容でした。アンケートの回答でもほぼ全員から高い評価を得ました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10月26日（木） 「脳卒中について、脳のトレーニング」 ・1月25日（木） 「心臓病について、栄養について、AED使用方法」 	<p>令和5年 6月22日（木）、 10月26日 （木）、 令和6年 1月25日（木）</p>
<p>生涯学習講座</p>	<p>小学生3～6年生とその保護者を対象に、読売新聞西部本社の記者経験者が世界に一つだけの「自分新聞」の作り方を教える講座を開催しました。親子で参加し、新聞の読み方、利用法を学びながら共同作業で壁新聞を作っていきます。見出しの付け方やレイアウトのコツなどを講師が丁寧に教えてくれ、数日分の読売新聞朝刊と中学生新聞、こども新聞を切り貼りしていきます。自分で選んだテーマで楽しい新聞を作り、夏休みの自由研究にもなる講座で、保護者の方々にも満足度の高い講座になっております。</p> <p>●子育て世代向け講座「夏休みおやこ新聞教室」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所：博多市民センター・視聴覚室 ・対象：小学校3～6年生とその保護者 ・入場料：無料 ・所要時間：2時間30分 ・来場者数：12名 <p>[成果と課題]</p> <p>参加した保護者へのアンケートでは「大変楽しく参加させ</p>	<p>令和5年 7月24日（月）</p>

	<p>ていただきました。子どもたちも初めて新聞にじっくり向き合うよいきっかけになりました」「新聞を開くきっかけになりましたし、親子で一つの作品を作るという機会もあまりないので、楽しかった」「こどもが新聞を読む機会がほとんどないため、新聞をどのように読んでいけば早く情報をつかめるかについても教えていただいた」など感謝の言葉が並んでおり、有意義な講座となりました。3回の休憩時間を挟んで2時間半の長時間にもかかわらず、親子が夢中になって取り組んでいましたが少し長すぎたと感じました。1時間半ぐらいが参加者、講師ともにちょうどいい時間と思われるので、来年度開催時は90分で同様の濃い講座ができるように工夫したいとおもいます。</p>	
生涯学習講座	<p>福岡市博多区大博町にある築130年を超える店舗兼住宅の「博多百年町家」(立石ガクブチ店)。その住人の立石武泰さんは、博多の旧市街地はロンドンやパリと同じころの鎌倉時代にモンゴル帝国の影響を受けて成立したと指摘します。旧博多部はエリア全体が博物館と呼べると言います。実際に博多駅から伸びる大博通りとその周辺エリアには、古代からのさまざまな歴史と文化にまつわるエピソードにあふれています。これらの史実を電柱に取り付けた歴史看板で紹介する活動を長く続けています。</p> <p>そこで、博多市民センターで開催した講座で小中高校生と保護者らにやさしく講義しました。さらに講師の自宅である博多百年町家を8月24日に開放し、質問を受けるなどの補講を開催します。この日夜に町家前の通りを会場に開かれる「大濱流灌頂」についても紹介します。</p> <p>●歴史教養 「夏休み 『はかた博物館』へようこそ」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所：博多市民センター・第1会議室 ・対象：どなたでも ・入場料：無料 ・所要時間：1時間30分 ・来場者数：10名 <p>[成果と課題]</p> <p>鎌倉時代の元寇襲来の際に、博多の防衛のために土塁や堀がつくられたのが城郭都市としての博多が形成されたきっかけです。</p> <p>モンゴル帝国は東南アジアからヨーロッパへ進出した世界帝国だったので、ロンドンやパリもモンゴルから防衛するために都市が形成されました。これらが英語のシティ。こういった教科書だけではわからない身近な博多の歴史を電柱歴史看板で紹介している団体ハカタ・リバイバル・プランの立石武泰会長が講師となり、小中高校生にも興味を持たれそうな歴史看板について映像も使って紹介しました。保護者と歴史好きな大人にも開放し、10人が受講しました。夏休みの自由研究向けに企画したが、歴史と文化についての本格的な紹介講座となりました。アンケートでもほぼ全員が高く評価し、「夏休み中に実際に電柱の歴史看板を調べたい」と話す親子もいました。</p>	<p>令和5年 7月27日に博多市民センター視聴覚室、 8月24日に博多区大博町の「博多百年町家」(立石ガクブチ店)で補講</p>

(2) 文化振興事業

イベント名	内 容	実施時期
<p>おたのしみ劇場 O 才からのジャズコンサート</p>	<p>乳幼児には本物の生演奏を体験してもらう機会を、お父さん・お母さんには癒しのひと時を、また祖父母以上の世代の方々にも楽しんでいただける、三世代交流も目的とした「O 才からのジャズコンサート」を実施しました。一流演奏家による質の高い演奏を、音響機器を通さない生音で身近に体験していただきました。</p> <p>●おたのしみ劇場 O才からのジャズコンサート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出演者 : クニ三上トリオ ・対象 : O才から大人まで ・入場料 : 無料 ・開催場所 : 博多市民センターホール ・所要時間 : [1部] 1時間 [2部] 1時間 ・来場者数 : 1部 246名、2部 262名(定員:各回 250名程) <p>[成果と課題]</p> <p>令和3年度に一度開催したコンサートでしたが、今回は新型コロナウイルスの影響で平日開催となったため、その際に参加できなかった方々のためにも、今回、再度開催することにいたしました。O才からのジャズコンサートは、マイクを通さずに生音をお客様に聴いていただくため、今年度から定員は500名に戻りましたが、大人数で音が埋もれてしまうのを防ぐため、出演者側の希望もあり定員は200名に設定しました。しかし、あまりにも予約が埋まってしまうのが早く、途中出演者側と少し人数を増やす相談を行い、当日は1部246名(予約269名)、2部262名(予約298名)のお客様にご参加いただけました。</p> <p>大人だけで参加された方、親子で参加し、途中で赤ちゃんをあやしながら聴いている方、家族3世代で参加された方など、幅広い年齢の方々と同じ会場に集まり同じ音楽を聴くという滅多にない環境で、皆さん生のジャズコンサートを楽しんでいただけていました。初めにアナウンスを入れたことで、赤ちゃん連れのお客様には緊張感が緩まったと感じていただけたようで安心しました。</p>	<p>令和5年 5月21日(日)</p>
<p>懐かしの名画鑑賞会 (映画上映会)</p>	<p>ホールの大画面でもう一度、昔懐かしの作品の迫力と感動を味わっていただくことで認知症予防に繋げていくこと、さらに、若い世代からも興味を持っていただけるよう、作品を選定しました。また今回も、平和や人権、介護福祉をテーマとした作品も加えた2本立て上映となっています。</p> <p>●懐かしの名画鑑賞会(映画上映会)</p> <p>「ルパン三世 カリオストロの城」 「ぼけますから、よろしくお願ひします。 ～おかえりお母さん～」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象 : 中学生以上 ・入場料 : 無料 ・開催場所 : 博多市民センターホール ・所要時間 : [1部] 1時間40分 [2部] 1時間41分 ・来場者数 : 1部 51名、2部 128名(定員:各回 500名) <p>[成果と課題]</p> <p>1部の「ルパン三世 カリオストロの城」、2部の「ぼけますから、よろしくお願ひします。～おかえりお母さん～」の作品性を考慮し、これまでよりも大学や福祉施設等へのチラシ配布を拡大し、広報にも力を入れましたが、当日は、1部51名(予約受付63名)、2部128名(予約受付152名)と、前回とほぼ変わらない集客数となりました。子ども</p>	<p>令和5年 6月18日(日)</p>

	<p>から高齢の方まで、今回は幅広い世代の方々にご参加いただけていましたが、更に広報開始時期を早めるなど、より多くの方々にイベントを知っていただけるよう対策を考えたいと思います。</p> <p>また今回より、コロナ禍の人数制限が解除されたことで予想される予約受付対応の逼迫化を避けるため、Web 予約システム(Peatix)を取り入れました。当日のWeb 予約での参加者数は、1部が6名(不参加3名、キャンセル4名)、2部が5名(不参加2名、キャンセル2名)でした。今回Web 予約者数は少なかったですが、次回からのホール主催事業でも実用可能だと確信できた、良い機会となりました。</p>	
<p>おたのしみ劇場 影絵劇「はらぺこプンタ」 <演劇上演 1 回目> ></p> <p>おたのしみ劇場 「未定」 <演劇上演 2 回目> ></p>	<p>演劇を通じて伝えたいことを、子どもたちが面白おかしく楽しみながら学ぶことのできる機会の提供し、新しい“わくわく”を発見していただけるような演劇公演をお届けします。</p> <p><1 回目> ●おたのしみ劇場 影絵劇「はらぺこプンタ」 ・出演者 : 影絵劇団かしの樹 春日部事務所 ・対象 : 子どもから大人まで ・入場料 : 無料 ・開催場所: 博多市民センターホール ・所要時間: 1 時間 35 分 ・来場者数: 名 (定員: 500 名)</p> <p>[成果と課題]</p> <p><2 回目> ●おたのしみ劇場「未定」 ・出演者 : ・対象 : ・入場料 : 無料 ・開催場所: 博多市民センターホール ・所要時間: ・来場者数: 名、(定員: 500 名)</p> <p>[成果と課題]</p>	<p>令和 5 年 8 月 20 日 (日) <1 回目></p> <p>令和 5 年 3 月 29 日 (金) <2 回目> ※変更の可能性あり</p>
文化祭事業	<p>博多区企画振興課と共催で「秋のステージはかた」として開催し、博多区内で活動を行う団体に発表の場を提供します。また、体験しながら楽しんでいただけるワークショップも実施します。</p> <p>●前夜祭 (文化祭)</p> <p>・吹奏楽演奏 (演奏者: 東福岡高等学校・東福岡自彊館中学校)</p> <p>・スマホカメラ写真作品展 (協力: 読売新聞西部本社)</p> <p>・鉄道企画写真展 (協力: 鉄道友の会)</p> <p>・レザークラフト (協力: hide leather)</p> <p>・手づくり教室 (協力: 博多図書館)</p> <p>・親子でふれあい遊び (協力: 山王子どもプラザ)</p> <p>●秋のステージはかた (共済: まつりはかた実行委員会)</p>	<p>令和 5 年 11 月 18 日 (土) 11 月 19 日 (日)</p>

<p>おたのしみ劇場 (映画上映会) 「未定」</p>	<p>子ども達に伝えたいテーマの含まれた作品の中でも、子どもから大人まで幅広い世代の方々に楽しんでいただける作品を選定し上映します。</p> <p>●おたのしみ劇場「未定」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象 : ・入場料 : 無料 ・開催場所 : 博多市民センターホール ・所要時間 : [1部] [2部] ・来場者数 : 1部 名、2部 名 (定員 : 各回 500名) 	<p>令和5年 12月17日(日)</p>
-------------------------------------	--	---------------------------

(3) 指定管理者企画事業

イベント名	内 容	実施時期
<p>バリスタ直伝コーヒー教室</p>	<p>コーヒーを通じた多文化理解の場を創出することを目的として実施しました。コーヒーの淹れ方や季節に合わせた楽しみ方を学ぶと同時に、コーヒーについて触れる・学ぶ・知る機会を提供します。また、シリーズ化を図ることで参加者間のコミュニケーションの醸成を図ります。</p> <p>●指定管理者企画事業「バリスタ直伝！コーヒー教室～夏編～」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象 : 地域の大人 ・材料費 : 1,650円(税込) / 1講座 ・開催場所 : 実習室 ・所要時間 : 2時間 ・参加者数 : 12名 <p>[成果と課題] 夏の講座では、月1回の3講座1セットで実施しました。コーヒーについて学び、淹れ方を実践していきました。最終回には、1人の参加者が手づくりのポットマットを人数分作って配ってくださり、コーヒー教室を通して参加者同士の関係性の構築を感じられました。また、この講座は昨年に引き続いての開催となりましたが、昨年の参加者がまた参加してくださっており、リピーターの獲得に一步近づいたと思います。</p> <p>●指定管理者企画事業「バリスタ直伝！コーヒー教室～冬編～」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象 : 地域の大人 ・材料費 : 1,650円(税込) / 1講座 ・開催場所 : 実習室 ・所要時間 : 2時間 ・定員 : 12名 	<p>令和5年 4月30日(日) 5月27日(土) 6月24日(土)</p> <p>令和5年 10月1日(日) 11月5日(日) 12月3日(日)</p>
<p>写真フレーム作り</p>	<p>ものづくりの楽しさを子ども達に伝えることを目的として実施しました。工作は初めてという子ども達でも簡単にものづくりを楽しむことができ、自分だけのオリジナルのフォトフレームを制作しました。</p> <p>●指定管理者企画事業「フォトフレームをつくろう！！」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象 : 地域の親子 ・材料費 : 700円(税込) ・開催場所 : 第1和室・第2和室 ・所要時間 : 2時間 ・参加者数 : 2組 	<p>令和5年 6月14日(水)</p>

	<p>[成果と課題] 親子を対象にしましたが、なかなか参加者が集まらず少人数での開催となりました。当日は小さい子どもの見守りとして、山王子どもプラザさんにご協力いただくなど、施設間で連携しながら開催できたことは良かったと思います。ただ、集客に関しては広報を見直して、次のイベントにかかしていきます。</p>	
STEAM 教育体験講座	<p>近年の教育現場でも浸透してきたSTEAM教育の一環として「STEAM 教育体験講座」を通して、ものづくりの楽しさを子ども達に伝える組立て工作ワークショップです。ロボット工作キットを使用し、動く仕組みをSTEAMの各要素と照らし合わせて解説することで地域の子どもの可能性を広げる目的として実施しました。</p> <p>●指定管理者企画事業 「STEAM 教育体験講座」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象 : 地域の小学生 ・材料費 : 2,100~2,800 円 (税込) ・開催場所: 視聴覚室 ・所要時間: 1 時間 30 分~2 時間程度 ・参加者数: 子ども 62 名 (保護者 69 名) <p style="text-align: right;"> ロボシシ 15 名 (保護者 17 名) とことこペンギン 17 名 (保護者 19 名) 燃料電池ミニバギー 13 名 (保護者 12 名) ソーラーダイナソー 17 名 (保護者 21 名) </p> <p>[成果と課題] 人気講座のため、昨年に引き続き開催しました。夏休み前のワークショップであるため、自由研究の題材として参加する子供が多かったようです。親子で参加している組が多く、協力して取り組んでいる姿が見られました。数時間で簡単にロボット制作ができることもあり、人気が高いので来年も実施していこうと思います。</p>	令和 5 年 7 月 15 日 (土) 7 月 16 日 (日)
ピンボールゲーム作り	<p>ものづくりの楽しさを子ども達に伝えることを目的とし実施しました。昔ながらの遊びに触れながら、ものづくりの楽しさを体験し、ものを大切に扱い、限られた資源を大切に使うといった、持続可能性を体感的に学ぶ機会を創出します。</p> <p>●指定管理者企画事業 「ピンボールゲームを作ろう！」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象 : 地域の小学生 ・材料費 : 1,300 円 (税込) ・開催場所: 実習室 ・所要時間: 1 時間 30 分~2 時間程度 ・参加者数: 27 名 (保護者 22 名) <p>[成果と課題] お申込数が非常に多く、急遽、2 部制へ変更しましたがキャンセル待ちが出るほどの人気ぶりでした。当日は親子で参加する組がほとんどで、協力して作成する姿が多くみられました。アンケートでは、子ども・保護者ともに高い満足度をいただき、「木工工作のワークショップをまた開催してほしい」という声が多数あったので、来年度も計画していきます。</p>	令和 5 年 8 月 6 日 (日)
苔玉作り	<p>手軽な観葉植物として人気の苔玉を子供向けのワークショップとして開催し、土の感触を通して自然に触れながら、ものづくりの楽しさを体験してもらうことを目的とし実施します。自分が制作した苔玉のお世話を通して生命の大切さを学ぶなど、子ども達の心の教育にもつなげます。</p> <p>●指定管理者企画事業 「苔玉づくり」</p>	令和 5 年 9 月 17 日 (日)

	<ul style="list-style-type: none"> ・対象 : 地域の小学生 ・材料費 : 1,500 円 (税込) ・開催場所 : 実習室 ・所要時間 : 2 時間 ・定員 : 12 名 	
花育キッズ	<p>花を教材に生命や個性について子どもたちに考えてもらう活動である花育の一環として実施します。歳時に合わせ、旬の花々を使用することで四季を肌で感じ、豊かな感受性を育みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●指定管理者企画事業 「花育キッズ～ハロウィン編～」 <ul style="list-style-type: none"> ・対象 : 地域の小学生 ・材料費 : 2,200 円 (税込) ・開催場所 : 実習室 ・所要時間 : 1 時間 30 分 ・定員 : 12 名 ●指定管理者企画事業 「花育キッズ～春編～」 <ul style="list-style-type: none"> ・対象 : 地域の小学生 ・材料費 : 2,200 円 (税込) ・開催場所 : 実習室 ・所要時間 : 1 時間 30 分 ・定員 : 12 名 	<p>令和 5 年 10 月 8 日 (日)</p> <p>令和 6 年 3 月 3 日 (日)</p>
季節の寄せ植え	<p>地域の方が心を豊かにし、日々の生活の価値を高めるきっかけとして実施します。草花などの植物と関わることで五感を刺激し、身体的にも精神的にも様々な効果をもたらします。福岡市の一人一花運動の一環として取り組みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●指定管理者企画事業 「季節の寄せ植えワークショップ」 <ul style="list-style-type: none"> ・対象 : 地域の大人 ・材料費 : 未定 ・開催場所 : 実習室 ・所要時間 : 2 時間 ・定員 : 12 名 	<p>令和 5 年 11 月 12 日 (日)</p>
クリスマスリース作り	<p>一人一花運動の一環として、花とみどりに触れる機会の提供を目的とし実施します。福岡市緑のまちづくり協会の緑のコーディネーターに講師の依頼をし、実際に自分の手で制作することで四季の流れを感じていただきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●指定管理者企画事業 「クリスマスリース作り」 <ul style="list-style-type: none"> ・対象 : 地域の子ども～大人 ・材料費 : 1,650 円 (税込) ・開催場所 : 実習室 ・所要時間 : 2 時間 ・定員 : 15 名 	<p>令和 5 年 11 月 25 日 (土)</p>
クリスマスオーナメント作り	<p>施設利用者や小さなお子様などに作成していただいたオーナメントを正面玄関に飾ることで、地域交流を図ることを目的とし実施します。自由に作成してもらい、クリスマスを感じていただきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●指定管理者企画事業 「クリスマスオーナメントを作ろう！」 <ul style="list-style-type: none"> ・対象 : 地域の大人 ・参加費 : 無料 ・開催場所 : 2 階・ロビー ・定員 : 材料がなくなるまで 	<p>令和 5 年 12 月 1 日 (金) ～</p>

クリスマスキャンドル作り	<p>楽しく体験しながら SDGs について知っていただくことを目的とし実施します。ミツロウを題材にし、SDGs について考えることで環境や自然の問題に対してより一層の関心を高め、サステナブルな社会を目指します。</p> <p>●指定管理者企画事業 「クリスマスキャンドル作り」</p> <ul style="list-style-type: none"> 対象 : 地域の子ども・親子 材料費 : 1,540 円 (税込) 開催場所 : 第 1 和室・第 2 和室 所要時間 : 2 時間 定員 : 7 組 	令和 5 年 12 月 5 日 (火)
プログラミング教室	<p>プログラミングを通して、問題の発見や解決能力、想像力など様々な力を身に着けながら子どもたちの探求心を育てることを目的とし実施します。また、ものづくりを通して子ども達のコミュニケーションの場を創出します。</p> <p>●指定管理者企画事業 「プログラミング教室」</p> <ul style="list-style-type: none"> 対象 : 地域の小学生 材料費 : 9,000 円 (税込) / 全 5 回 開催場所 : 第 1 会議室 所要時間 : 2 時間 定員 : 10 名 	令和 6 年 1 月 14 日 (日) 1 月 28 日 (日) 2 月 4 日 (日) 2 月 11 日 (日) 2 月 18 日 (日)
子育て講演会	<p>子育て世代に向けた講演会を実施します。講師に星先薫さんを迎え、自閉症の娘をもつ母としてどのようなおもいで我が子と向き合い子育てをしてきたのか、育児をする中で葛藤や迷い等、ご自身の経験をもとにお話いただきます。</p> <p>●指定管理者企画事業 「子育て世代に向けた講演会」</p> <ul style="list-style-type: none"> 対象 : 地域の子育て世代 参加費 : 無料 開催場所 : 視聴覚室 所要時間 : 2 時間 定員 : 60 名 	令和 6 年 2 月 25 日 (日)

(4) 自主事業

学び場の提供	<p>福岡市在住の写真家がスマホのカメラで本格的な写真を撮るコツを伝授します。毎回、スマホで撮影した作品 5 点の宿題を講師に送信し、講座では講師がスマホで画像処理した実例を示します。</p> <p>●自主事業 「スマホカメラで本格的写真を撮る」</p> <ul style="list-style-type: none"> 対象 : どなたでも 材料費 : 1,500 円 (税込) 開催場所 : 第 3 会議室 所要時間 : 1 時間 30 分 定員 : 16 名 <p>[成果と課題] 4 月 1 日から月 1 回の講座として原則第 1 土曜日に開講しています。既に 4～8 月に計 5 回実施し、毎回、8 人～12 人が参加しています。高性能なカメラが搭載されるようになったスマートフォンを使って一眼レフカメラで撮ったような作品をものにするためのポイントを教わっています。 基礎的な座学のほか、毎回、宿題としてスマホで撮った作品 5 点を講師にスマホのラインを使って提出してもらい、講師はうち 2 点をピフォー・アフターの形でスマートフォンのみを使ってトリミングをしたりコントラストを変えるなどして修整します。講座では作品を大型画面に映したり、専用印画紙で、は</p>	令和 5 年 4 月～11 月 (全 8 回)
		※1 1 月 18 日に文化祭で作品展
		※1 2 月 2 日に展示作品の返還を兼ねて補講を実施予定

	<p>がき大にプリントして配布したり、その上で講師が撮影法の良かった点や悪かった点、より見栄えのする作品にする方法を指導しています。</p> <p>8月の講座では受講生が前日に購入した生花を撮影素材として会場に生け花として用意、花瓶に見事に飾られた花を上手に撮るための光の調整法、撮影法を細かく指導しました。今後、11月まで月1回の講座のほか、11月18日の博多市民センター文化祭で作品展を開催する予定で、大雨で参加が少なかった回があったことや文化祭展示作品の返還のために12月にも1回、補講を実施する予定です。</p>	
<p>学び場の提供</p>	<p>幕末維新を理解するには、薩長土肥の志士の活躍を追うだけでなく、徳川御三家の一つ水戸藩の歴史を知ることが必須です。悲劇に終わった水戸藩の姿をわかりやすく解説します。</p> <p>●自主事業 「幕末の魁・維新の殿」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象 : どなたでも ・材料費 : 1,500円(税込) ・開催場所: 第2会議室 ・所要時間: 1時間30分 ・定員 : 50名 <p>[成果と課題]</p> <p>江戸時代後期、特に幕末は、国際情勢の変化と幕府、朝廷、各藩の立場の違いと思想、思惑が複雑に絡み合い、混沌(こんとん)とした時代になっていました。ペリーに代表される西欧諸国の日本への接近と、尊皇攘夷の気風が大きく影響を与えたが、この気風に最も貢献したのが徳川御三家の一つ水戸藩でした。水戸藩の歴史を抜きにして複雑な経緯をたどった幕末、維新を理解することは困難で、水戸光圀の時代から幕末までの水戸藩の動きを詳細に学ぶ本格的な幕末歴史講座を開講しています。5月～8月の講座は、8人の受講生が欠かさず出席する人気で、幕末をより詳しく知りたいという要望が強いため、11月に1回(足りなければ12月にも1回)、補講を実施予定しています。</p>	<p>令和5年 5月～10月 (全6回)</p> <p>※11月に1回、補講を実施予定 (必要な場合12月にも1回補講を実施)</p>
<p>学び場の提供</p>	<p>福岡市内では、新たに「福岡維新の道」を史跡ルートにしようという試みが始まっています。維新の過程において、筑前福岡藩士の活躍は無視できません。ルート上の史跡や人物を再検証します。</p> <p>●自主事業 「福岡維新の道を探る」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象 : どなたでも ・材料費 : 1,500円(税込) ・開催場所: 第2会議室 ・所要時間: 1時間30分 ・定員 : 50名 <p>[成果と課題]</p> <p>野村望東尼の庵(いおり)があった平尾山荘から西公園(いずれも福岡市中央区)の加藤司書銅像跡までを「福岡維新の道」として史跡ルートにしようという試みが始まっています。このルート上にある史跡、ゆかりの人物を再検証することで新たな発見があるというのが講座の狙いです。2021年、22年の「まち歩き」講座では十分に説明できなかったことを16回の座学で徹底解説しています。11月にはオプションとして現地を尋ねる「まち歩き」も実施予定です。これまで4～8月に計10回を実施、毎回、プロジェクターと紙資料による写真や図表も駆使した講義は、歴史の舞台裏、日の当たらなかった人々の功績を解説する奥深い講座で、毎回、10人ほどが参加しています。質疑応答の時間もあり、60歳代を中心として受講生が熱心に学んでいます。</p>	<p>令和5年 4月～11月 (全16回)</p> <p>※オプションで11月に1、2回、現地の遺跡等を尋ねる「まち歩き」講座を実施</p>